

更なる発展を続ける芸文短大!

平成24年度に、NEXT50の歴史を踏み出した芸文短大。今年度は、新たな学科創設やコース編成、新カリキュラムの導入などを行い、進化を続けています。

新学科 国際総合学科が誕生しました!

世界に羽ばたく行動力、「観光立県・大分」を支える企画力、幅広い分野で対応できる実践力…。現代社会が求める人材を育成するため、国際総合学科が誕生しました。「国際コミュニケーション」「観光マネジメント」「現代キャリア」の3コースを設け、充実のカリキュラムで就職・進学に向けてのサポートをします。

国際総合学科

国際コミュニケーション

グローバル化社会に対応できる人材を育成!

〈取得可能な資格〉●上級秘書士(国際秘書) ●TOEIC ●各種語学検定など
 〈目指す職業〉●貿易関係 ●観光業 ●運輸業 ●NPO法人ほか

観光マネジメント

観光業を中心に地域社会で活躍する人材を育成!

〈取得可能な資格〉●観光ビジネス実務士 ●観光英語検定 ●世界遺産検定など
 〈目指す職業〉●旅行業 ●ホテル業 ●観光業 ●地方自治体関連機関ほか

現代キャリア

実践的なスキルや企画力を身につけ、企業の即戦力となる人材を育成!

〈取得可能な資格〉●ビジネス実務士 ●秘書士 ●簿記 ●情報処理関連など
 〈目指す職業〉●金融業 ●秘書 ●受付 ●経理 ●事務 ●販売業ほか

音楽科

～演奏者から指導者まで優秀な人材を育成～

今年度より「吹奏楽演習I」の授業を新たに導入しました。基礎的な合奏(バンドスタイル)からオリジナル作品や編曲作品まで段階的に拡大し、アンサンブル能力や

協調性を高めます。また、感性を磨き、指導法も体得することで演奏者としてはもちろん、優秀な指導者を育成します。



吹奏楽演習

美術科 デザイン専攻

～3つのコース選択でより専門的に学ぶ～

美術科デザイン専攻では、これまでの2コース選抜を改め募集の一本化を実施。入

学後は、1年次前期でデザイン基礎を身につけ、後期で本人の希望と適性・クラス編成に応じて「ビジュアルデザイン」「メディアデザイン」「プロダクトデザイン」の3コースに振り分け、より専門的な学習・指導を行います。



情報デザイン実習



3Dプリンター



New Faces!

新任教員紹介

国内外から6人の新任教員が着任しました。

国際総合学科 現代キャリア

授業では、試験に出ない雑学も話します。どれもいつか役に立つことです。できるだけ集中して聴いてください。いつまでも知的好奇心を失わず、そして、コミュニケーション能力に磨きをかけ、「自分の強み」を考え、自分の言葉でそれを伝えられる人になってください。



植村修一 教授

自己紹介

1966年福岡市生まれ。東京大学法学部卒業後、日本銀行に入行し32年間在職。その間、京都や大阪、大分、ロンドンで勤務し、中央官庁に3回出向しました。この3月までは、経済産業研究所の上席研究員として、金融危機やバブルの研究をしていました。これまでの仕事を通じて得た知見を、本大学の学生を含む多くの人に伝えることができると考えています。

学生より

先生の経歴を知っていたので、第一印象は固い人かな。と思っていました。でも、話してみるととてもユニーク。授業では、講義内容に加え、将来必要とされる一般的な知識を盛り込んでくれるので、社会力も身につきます。



川野亜未さん

国際総合学科 国際コミュニケーション

自己紹介

韓国・釜山生まれ。1999年4月に来日し、語学研修のため東京で1年、そのあと名古屋で13年間過ごしました。2009年3月、名古屋大学大学院文学研究科満期退学、博士(文学)。2009年4月～2013年3月、名古屋大学大学院文学研究科・博士研究員を経て、2013年4月より大分県立芸術文化短期大学に着任。

学生より

韓国に興味があったので、担任が韓国の先生だと知ってドキドキしました。別府へ研修に行った時、日本人とは違った目標の意見が聞けたことが新鮮でした。目指している編入・留学についても相談ののってくれ、とても心強いです。



若藤歩さん

ヨロブン、アンニョンハセヨ?(みなさん、こんにちは!)専攻分野は、韓国と日本を中心とした東アジアにおける教育学ですが、授業では、韓国に関連するあらゆるジャンルを取り上げておられます。韓国語の他、歴史や大衆文化、伝統文化などなどできるだけ幅広い分野でみなさんと問題意識を共有し、それを深めていきたいと思えます。日本と一番近い国である韓国、その韓国について一緒に勉強しましょう!

朴貞蘭(パクジェラン) 専任講師

美術科 プロダクトデザイン

自己紹介

私は長い間企業のインハウスデザイン部門で主に電気製品のインダストリアルデザイナーとプロダクトデザイングループマネジメンを経験してきました。2001年からはシンガポールでアジアパシフィックエリア担当として現地デザインチームを率いていました。ここ大分では、皆様と共に知恵を絞って人材の育成と地域のモノの魅力創造に全力で取り組みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

学生より

先生はいつも穏やかで、型にハマった感じではなく、いくつか案を出してくれて「そんな考え方もあるんだ!」と思わせてくれます。常に的確なアドバイスを頂けるので、自分のアイデアの幅を広げることが出来ます。



入江早紀さん



松坂洋三 専任講師

大分県は美しい山と海の景色、先人から受け継いだ伝統工芸技術など感動する機会に恵まれています。私たちはこの美しい環境でクリエイティブリーダーと感性を磨き、成長し、感動的な芸術文化を大分から世界へ発信しましょう。

音楽科 ピアノコース

授業では音楽の可能性や素晴らしい音を再認識し、「おお! 流石に芸術生!」と感心する時があります。皆さんには専門性を高めることは勿論ですが、芸文短大だから出来ること、今しか出来ないことがまだまだあるかもしれません。自分の未来作りにチャレンジしてください。



宮添奈央子 専任講師

自己紹介

昨年度まで14年間、隣の県立芸術短期大学に勤務していました。大学生はその前の2年間、大分大学で非常勤講師をしていたので14年ぶりです。専門はピアノで、性格はピアノを弾くタイプそのままの人間です。只今8月10日に開催する音の泉ホールでのソロリサイタルに向け七転八倒中です。演奏会では「杉山奈央子」という名前になりますので、よろしくお願いいたします。是非お越しください。

学生より

元気で明るい先生ですが、静かな曲を演奏する時はとてもロマンチックになります。そのギャップが素敵です。曲の特性や雰囲気づくりなど、先生から教わるだけでなく「考える」ことをさせてもらえるので、勉強になります。



川島めぐみさん

国際総合学科 観光マネジメント

自己紹介

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻修了。大分県出身。幼少期から釣りやハイキングが趣味で次第に環境問題に関心を抱くようになり、持続的な地域発展に関するコンサルティングやリゾート地域における産業活性化プロジェクト等に従事しました。いまは、観光という人と人の交流を通じた地域コミュニティの再構築(新しい社会に適合するコミュニティの構築)について考えています。

学生より

笑顔が印象的で落ち着いた感じの先生です。授業は、初めから終わりまでまとまりがあってとても分かりやすいです。また、身近な題材を取り上げたり、映像を交えたりするので、興味をもって授業を受けることができます。



安藤達哉さん



宮野幸岳 専任講師

観光学とは「遊ぶことを真面目に考えてみる」学問であると思います。学生生活を楽しまながらも、人と人が交流する観光について、真面目に、真剣に学び、議論しながら、これからの社会創造について考えましょう。

江漢大学と交流協定を結んでいます!

本学は中国・武漢市にある江漢大学と交流協定を結んでいます。今年度から、江漢大学・日本語学科の常梅(ジョウ バイ)先生が国際総合学科に着任しました。

中国江蘇省出身です。2009年6月に中国武漢大学外国語学院を卒業し、日本語言語学修士を取得しました。2009年7月より武漢市江漢大学で日本語を教えていました。一緒に異文化交流をしましょう。



常梅(ジョウ バイ)先生